

令和7年度石川県学校保健統計調査結果の概要について

本調査は、学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的として、昭和23年度より毎年実施しています。
 今般、令和7年度の数値をとりまとめたので、公表します。
 また、全国版(確報値)については、2月13日(金)17時に文部科学省のホームページで公表予定です。

1 調査の概要

- (1) 調査対象：国立、公立、私立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定した学校(以下「調査実施校」という。)に在籍する満5歳から17歳までの幼児、児童及び生徒の一部(抽出調査)

区 分	学校総数 (校)	調査実施 校 数 (校)	調査対象者数(人)	
			発育状態	健康状態
総 数	557	151	12,859	63,934
幼 稚 園	212	31	963	1,002
小 学 校	196	58	5,301	25,676
義務教育学校	4	—	—	—
中 学 校	89	37	4,363	17,546
高等学校	56	25	2,232	19,710

(注)1 発育状態の調査は、調査実施校に在籍する幼児、児童及び生徒のうちから年齢別男女別に抽出された者を対象とし、健康状態の調査は、調査実施校の在学者全員を対象としている。

2 幼稚園には、幼保連携型認定こども園を含む。

3 小学校の調査実施校数及び調査対象者数には、義務教育学校の第1～6学年を含む。

4 中学校の調査実施校数及び調査対象者数には、義務教育学校の第7～9学年を含む。

- (2) 調査事項：学校保健安全法により実施される健康診断の結果に基づき、児童等の発育状態(身長、体重)及び健康状態(疾病・異常の有無)
 (3) 調査時期：令和7年4月1日から令和7年6月30日まで

2 調査結果のポイント

【発育状態調査】

- (1) 身長 (「石川県学校保健統計(学校保健統計調査結果)」(以下「冊子」という。)P3 表1、P13 表10、P14 図7参照)

男子の身長は、5歳、7歳及び15歳で前年度と同値、9歳、11歳、16歳及び17歳で前年度より高くなっており、6歳、8歳、10歳及び12歳から14歳で前年度より低くなっている。また、12歳で全国平均値と同値、12歳を除く各年齢で全国平均値を上回っている。

女子の身長は、7歳及び8歳で前年度と同値、6歳、9歳、10歳及び16歳で前年度より高くなっており、5歳、11歳から15歳及び17歳で前年度より低くなっている。また、全ての年齢で全国平均値を上回っている。

- (2) 体重 (冊子P4 表2、P13 表10、P14 図7参照)

男子の体重は、10歳及び13歳で前年度と同値、5歳、7歳、9歳、11歳及び14歳から16歳で前年度より増加しており、6歳、8歳、12歳及び17歳で前年度より減少している。また、6歳で全国平均値と同値、5歳、7歳から11歳及び13歳から16歳で全国平均値を上回っている。

女子の体重は、5歳で前年度と同値、6歳、8歳から11歳、15歳及び16歳で前年度より増加しており、7歳、12歳から14歳及び17歳で前年度より減少している。また、10歳で全国平均値と同値、6歳、11歳、14歳及び15歳で全国平均値を上回っている。

- (3) 各年齢間の体格差 (冊子P5、6参照)

各年齢間の体格差について最大のものは次のとおりである。

区分	男 子		女 子	
	年齢間	体格差	年齢間	体格差
身 長	12歳時～13歳時	8.2cm	9歳時～10歳時	7.1cm
体 重	12歳時～13歳時	5.7kg	10歳時～11歳時	5.5kg

(4) 親世代(30年前(平成7年度))の体格との比較 (冊子P7 表4参照)

17歳(高校3年生)の体格を比較すると、男子は身長が0.1cm高く、体重は1.6kg軽くなっている。女子は身長が0.5cm低く、体重が1.1kg軽くなっている。

(5) 肥満傾向児の出現率 (冊子P14 表12参照)

肥満傾向児の出現率は、男子では10歳の13.43%、女子では10歳の9.01%が最も高く、反対に男子では6歳の2.28%、女子では5歳の2.24%が最も低い。

また、全国平均値と比べると、男子は5歳、7歳、10歳及び15歳において、女子は6歳及び15歳において上回っている。

【健康状態調査】

(1) むし歯(う歯)の者の割合 (冊子P9、P10 表7、P17参照)

むし歯(う歯)の者の割合(処置完了者を含む。以下同じ。)は、前年度と比べると、幼稚園及び高等学校では減少しているが、小学校及び中学校では増加している。

全国平均値と比べると、幼稚園及び高等学校で下回っているが、小学校及び中学校で上回っている。

(2) 裸眼視力1.0未満の者の割合 (冊子P10 表9、P17参照)

裸眼視力1.0未満の者の割合は、前年度と比べると小学校で増加している。

また、全国平均値と比べると、幼稚園、小学校、中学校及び高等学校で上回っている。

年齢別、男女別の平均値

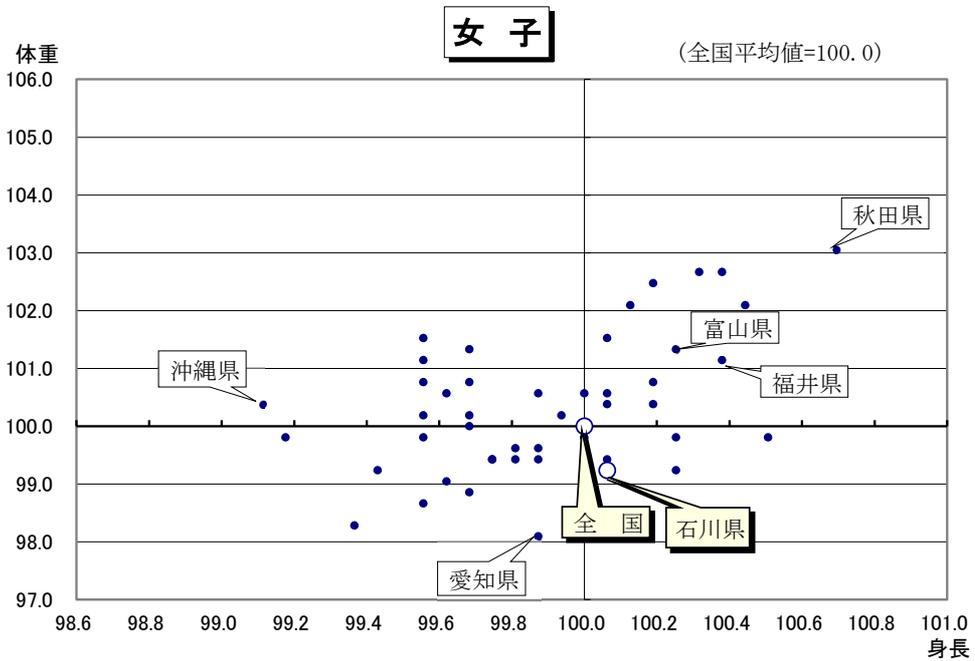
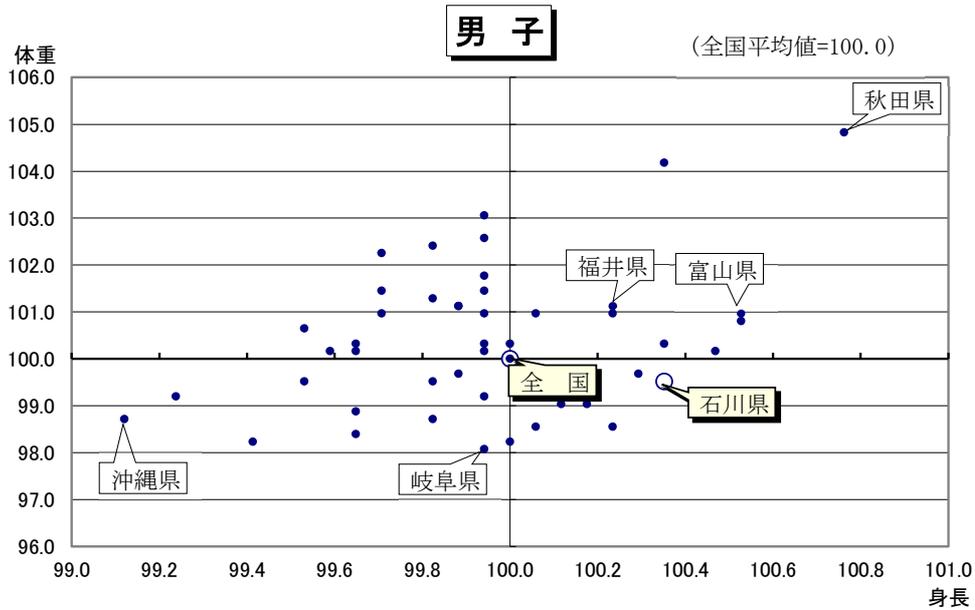
区 分			身 長 (cm)			体 重 (kg)		
			平 均 値			平 均 値		
			石川県	全 国	差	石川県	全 国	差
男 子	幼稚園	5歳	111.0	110.4	0.6	19.1	19.0	0.1
		小学校	6歳	117.1	116.6	0.5	21.4	21.4
	7		123.2	122.7	0.5	24.7	24.2	0.5
	8		128.9	128.3	0.6	27.6	27.4	0.2
	9		134.5	134.0	0.5	31.5	31.2	0.3
	10		140.1	139.5	0.6	35.8	35.1	0.7
	11		146.9	146.1	0.8	39.9	39.6	0.3
	中学校	12歳	153.8	153.8	-	45.1	45.2	△0.1
		13	162.0	161.1	0.9	50.8	50.4	0.4
		14	166.6	166.1	0.5	55.7	55.0	0.7
	高等学校	15歳	169.4	168.6	0.8	59.8	59.1	0.7
		16	170.5	169.9	0.6	61.0	60.3	0.7
		17	171.2	170.6	0.6	61.9	62.2	△0.3
	女 子	幼稚園	5歳	109.9	109.5	0.4	18.6	18.7
小学校			6歳	116.3	115.6	0.7	21.4	21.0
		7	122.0	121.6	0.4	23.4	23.6	△0.2
		8	127.8	127.5	0.3	26.7	26.8	△0.1
		9	134.3	133.8	0.5	30.2	30.4	△0.2
		10	141.4	140.9	0.5	34.9	34.9	-
		11	148.1	147.4	0.7	40.4	39.8	0.6
中学校		12歳	152.5	152.4	0.1	43.9	44.4	△0.5
		13	155.6	155.0	0.6	47.3	47.5	△0.2
		14	157.0	156.4	0.6	49.9	49.7	0.2
高等学校		15歳	157.6	157.0	0.6	51.8	51.0	0.8
		16	157.6	157.5	0.1	51.7	51.9	△0.2
		17	158.0	157.9	0.1	52.1	52.5	△0.4

17歳(高校3年生)の平均身長・体重の都道府県順位

年 度	身 長		体 重	
	男 子	女 子	男 子	女 子
令和3年度	3位(171.4cm)	10位(158.1cm)	17位(63.2kg)	24位(52.6kg)
令和4年度	1位(171.7cm)	8位(158.3cm)	7位(64.3kg)	45位(51.7kg)
令和5年度	1位(171.5cm)	1位(158.9cm)	17位(62.8kg)	17位(53.0kg)
令和6年度	15位(171.0cm)	1位(158.7cm)	28位(62.1kg)	10位(53.3kg)
令和7年度	5位(171.2cm)	14位(158.0cm)	32位(61.9kg)	39位(52.1kg)

※令和3年度から令和5年度の数値については、新型コロナウイルス感染症の影響により測定時期を異にした数値を含んでいるため、他の年度の数値と単純比較することはできない。

17歳身長と体重の相関図



裸眼視力1.0未満の者の割合の推移

単位: %

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
幼稚園	計	X	X	12.9	X	X	27.5	X	38.3	27.3	31.0	26.7
	1.0未満0.7以上	X	X	11.2	X	X	22.8	X	22.4	16.2	22.1	19.2
	0.7未満0.3以上	X	X	1.7	X	X	4.1	X	14.5	9.4	8.0	6.4
	0.3未満	X	X	-	X	X	0.5	X	1.4	1.7	0.9	1.0
小学校	計	32.5	33.8	32.2	34.4	36.6	37.1	38.5	39.0	40.2	37.0	37.1
	1.0未満0.7以上	10.4	10.7	9.7	10.8	11.3	11.2	11.6	11.5	11.9	12.5	11.6
	0.7未満0.3以上	13.0	12.6	12.5	13.6	14.4	13.7	15.2	16.0	15.9	14.4	14.5
	0.3未満	9.1	10.6	10.0	10.0	11.0	12.2	11.8	11.4	12.4	10.1	11.1
中学校	計	58.1	60.9	61.6	59.7	59.7	66.7	65.2	69.4	64.2	63.0	61.9
	1.0未満0.7以上	9.9	9.8	8.5	8.8	9.6	9.8	9.9	14.3	8.6	10.9	10.3
	0.7未満0.3以上	16.2	21.6	18.3	19.2	18.2	21.7	21.5	18.0	22.1	21.4	16.6
	0.3未満	31.9	29.4	34.9	31.7	31.9	35.2	33.9	37.2	33.4	30.6	35.0
高等学校	計	65.8	70.0	71.7	70.9	X	X	71.7	79.5	X	-	77.9
	1.0未満0.7以上	7.0	9.2	10.8	7.5	X	X	X	6.4	X	-	X
	0.7未満0.3以上	14.2	18.2	19.0	14.0	X	X	X	11.0	X	-	X
	0.3未満	44.5	42.7	41.9	49.3	X	X	X	62.1	X	-	X

(注)1 四捨五入の関係で項目計と内訳が一致しないことがある。

2 [X]は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満または回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。

3 [-]は計数がない。

4 令和2年度から令和5年度の調査結果については、新型コロナウイルス感染症の影響により測定時期を異にしたデータが含まれた結果であることから、単純比較することはできない。

この公表内容の詳細は、下記の石川県統計情報室ホームページでご覧いただけます。
「いしかわ統計指標ランド」 https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/search/min.asp?sc_id=114